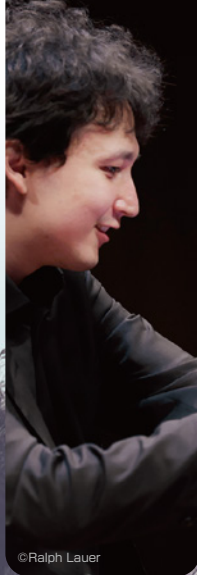


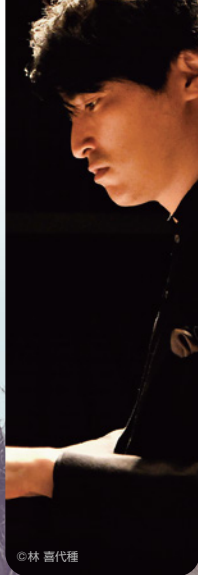
協奏曲コンサート



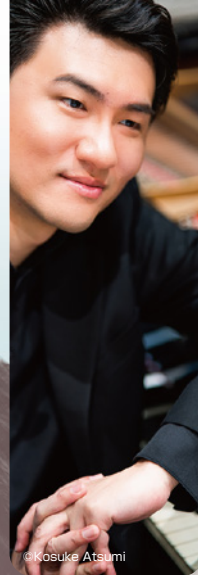
Kaito Kobayashi



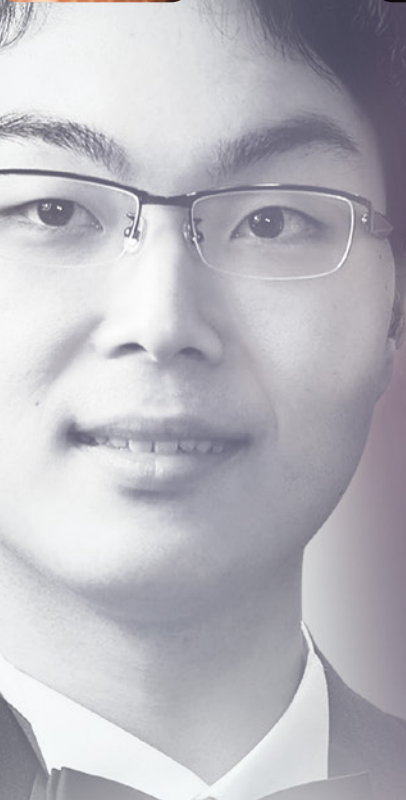
Marcel Tadokoro



Kaoru Jitsukawa



Kosuke Akimoto



©Tsutomu Yagishita



©Shigeto Imura



©T.Tairadate



©Kosuke Atsumi

4名の気鋭のピアニストの響宴

小林海都 Kaito Kobayashi

2021年リーズ国際ピアノコンクールで、日本人歴代最高位の第2位及び最優秀室内楽演奏賞を受賞し一躍脚光を浴びる。リサイタル、室内楽に加え、NHK交響楽団、ベルギー国立管など国内外のオーケストラと共演。2022年12月東京・紀尾井ホール、ロンドン・ウィグモアホールにてリサイタルデビューを飾る。2014年・2015年ロームミュージックファンデーション奨学生。江副記念リクルート財団第45・48回生。2023年パーゼル音楽院修士課程ソリスト科を卒業。クラウドイオ・マルティネス・メナー氏に師事。

田所光之マルセル Marcel Tadokoro

2021年エリザベト王妃国際コンクールのセミ・ファイナリスト、モントリオール国際コンクールのファイナリストを経て、2022年ヴァン・クライバーン国際コンクールで審査員長特別賞、サンタンデル国際コンクールでは第3位を受賞。これまでにウラル・フィル、ワロニー・ロイヤル室内管などと共演。日本人の父とフランス人の母の間に生まれる。パリ国立音楽院に満場一致の首席で入学し、エッセールとポファールの両氏に師事。その後もエコール・ニルマル音楽院のシェレシェフスカヤのもと、音楽にさらなる磨きをかけている。

實川 風 Kaoru Jitsukawa

幼少期より国内主要コンクールにて優勝・入賞を果たす。2015年ロン・ティボー国際コンクール第3位(1位なし)、2016年カラーヨ国際ピアノコンクールにて第1位。近年はバッハとベートーヴェンを演奏活動の中心に据え、2023年にバッハアルバムをキングレコードよりリリース。更なる研究のためにチェンバロ演奏にも取り組んでいる。東京藝術大学を首席で卒業し、同大学大学院(修士課程)修了。グラーツ芸術大学ポストグラデュエート修了。2024年4月より、東京藝術大学器楽科ピアノ専任講師を務める。

秋元孝介 Kosuke Akimoto

2018年、ピアノ三重奏団「葵トリオ」のピアニストとして、第67回ミュンヘン国際音楽コンクールピアノ三重奏部門で日本人初の優勝。そのほか、第10回パデレフスキ国際ピアノコンクール特別賞などを受賞。日本やヨーロッパ各都市でのコンサートのほか、協奏曲のソリスト、レコーディング、マスタークラスなど多くの活動を行っている。東京藝術大学を首席で卒業後、同大学院修士課程を修了。その後ミュンヘン音楽演劇大学大学院にて研鑽を積み、現在は東京藝術大学大学院博士後期課程に在籍している。

東京文化会館 小ホール

●JR上野駅(公園口出口)より徒歩1分 ●東京メトロ銀座線、日比谷線上野駅より徒歩8分 ●京成電鉄京成上野駅より徒歩7分

お客様へのお願い

- 開催当日楽章間は入場不可となります。開演に余裕を持ってご入場ください。(開演時間にご注意ください。)
- やむを得ぬ事情により、内容が変更になる場合がございます。ご了承ください。
- 公演中止の場合を除き、チケットの払い戻しは致しかねますので、あらかじめご了承ください。

